

問1 歴史上実在した人物をまつる神社に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 平安時代に菅原道真をまつった例がよく知られているが、それ以外には明治時代になるまで実在した人物をまつった例は見られない。
- イ 人の怨霊をまつる御霊信仰の代表的な神社として、京都府の伏見稲荷大社がある。
- ウ 近世の初頭において、豊臣秀吉や徳川家康など為政者をまつる神社が創建された。
- エ 西郷隆盛は賊軍として死亡したので、西郷を神としてまつる神社はない。
- オ 明治天皇と昭憲皇太后をまつっているのが明治神宮である。

問2 神道の知識を持っていない外国人観光客を神社に案内するときの説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「手水舎の水はご利益があるので、飲んでも構いませんよ。」
- イ 「京都府には多くの神社がありますが、なかでも平安神宮は平安時代に創建された古い神社なのです。」
- ウ 「お祓いを受けるときや、祝詞が読まれているときは頭を下げます。」
- エ 「頂いたおみくじは、持ち帰ったりしないで、必ず境内の木に結びましょう。」
- オ 「東京の神田神社と日枝神社で行われるお祭りはにぎやかでよく知られていますが、これらは近世から盛んでした。」

問3 神社で行われる祭りや神事に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 現在は約半数の日本人が神社で神前結婚式を行うが、これは江戸時代から続く傾向である。
- イ 神社の中には、特別の由緒のある神事を行うところがあるが、これは特殊神事と呼ばれている。
- ウ 神社の祭りでは、神輿は神聖なものであるため、どの神社の場合でも氏子以外は触れてはいけないことになっている。
- エ 秋に行われる新嘗祭のおもな目的は、農作物の収穫を神に感謝することである。
- オ 神楽は明治時代には、神仏習合的要素があるとして禁止されていた。

問4 平安時代の神道に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 石清水八幡宮は大分県の宇佐八幡宮から八幡神が勧請されて創建されたものである。
- イ 総社の多くは国司が政務を司る地であった国府の近くに設置された。
- ウ 貴族たちが自分たちの一族の氏神をまつることが流行したが、その代表的な神社を総称して二十二社と呼ぶようになった。
- エ 武士も神社を尊重するようになり、源氏は厳島神社を崇敬した。
- オ 浄土信仰、とりわけ末法思想が広まったことで、その不安を和らげようと一般の人々の伊勢神宮への参宮が盛んになった。

問5 近代の神道の制度や政策についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 村落の小さな神社に至るまで、すべての神職は官吏とされ、給与は国費でまかなわれた。
- イ 明治期に制定された社格では官幣大社、中社、小社、国幣大社、中社、小社などの区別があったが、これらは固定されたものではなく、昇格する神社もあった。
- ウ 内務省神社局は神道十三派と称された教派神道についても管轄した。
- エ 靖国神社が大正期に設立され、日清戦争、日露戦争など国と国との戦争における戦死者をまつるようになった。
- オ 明治末期には神社の数を減らすため神社合祀政策が進められたが、南方熊楠はこれに反対した。

問6 日本の仏教についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日本に初めて仏教が伝わったのは飛鳥時代で、中国からの僧によりもたらされた。
- イ 現在も檀那寺と檀家という関わりが見られるが、これは江戸時代に成立した寺檀制度に基づいている。
- ウ 明治時代以降、ハワイや南北アメリカに渡った日本人移民たちは現地に寺院を建立し、僧侶も多く海を渡った。
- エ 明治から第二次大戦期までは、僧侶になるためには国家資格試験に合格する必要があった。
- オ 江戸時代までは、女性は僧侶の妻になることはできても、出家することはできなかった。

問7 日本の仏教と社会の関わりについての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 近年、自死(自殺)の防止と遺族ケアや、貧困などの社会問題に取り組む仏教僧が現れている。
- イ 仏教の各宗派内の組織においては、仏教の教義については自由に議論してよいが、人口減少などの社会問題については、憲法の政教分離の原則から扱ってはならないとされている。
- ウ 仏教者がインターネットや各種メディアで情報発信する際、現状では各宗派単位で行われており、個人での活動や宗派の壁を越えた動きには至っていない。
- エ 大乘仏教では、慈悲の精神に基づく利他行の実践が勧められている。
- オ 受刑者に対する教誡活動に仏教者が関わり出したのは21世紀にはいってからのことであり、教誨師の数もキリスト教や新宗教に比べるとまだまだ少ない。

問8 仏教系大学の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 立正大学は日蓮宗系の大学であり、大谷大学は浄土真宗系の大学である。
- イ 明治大学は明治天皇の遺徳をたたえて、明治神宮により創設された。
- ウ 仏教大学は、京都に本山を持つ仏教の各宗派が合同で創設した大学である。
- エ 曹洞宗が建てた大学は、鶴見大学と愛知学院大学の2つだけである。
- オ 大正大学は、天台宗と浄土宗と真言宗豊山派・智山派が連合して設立した大学である。

問9 次の会話は、寺院の宝物や仏教美術に関する展覧会を話題としたものである。会話の内容として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「美術館で、「京都・醍醐寺—真言密教の宇宙—」展を見てきたよ。一遍が彫った五大明王像が迫力だった。」
- イ 「僕は、福岡市美術館で「浄土九州」展に行ったよ。末法思想の影響で、阿弥陀仏のいる極楽浄土に往生したいと願った人たちの強い思いが感じられた。」
- ウ 「宮城に旅行に行った時、「東大寺と東北—復興を支えた人々の祈り」展を見てきた。鎌倉時代の東大寺再建には重源上人が活躍したね。」
- エ 「来年フランスの美術館で、「古都奈良の祈り」展があるそうだが、本願寺や知恩院などの有名寺院ゆかりものが展示されるらしい。」
- オ 「昨年、永平寺の国宝特別公開があって、道元ゆかりの有名な阿修羅像をこの目で観覧できたよ。」

問10 仏教が日本の宗教思想や考え方に与えた影響に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 本地垂迹とは、神仏習合に関する説であり、日本の神々は仏や菩薩が衆生を救済するために姿を変えて現れたものだという考え方である。
- イ 鎮護国家とは国家によって仏教が守られなければならないという思想で、とくに鎌倉時代以降の武家政権はこれを重視してきた。
- ウ 四苦八苦とは人間が避けられない基本的な苦しみを示した仏教の言葉であるが、多くの苦勞をすればやがて報われる時が来るという教えである。
- エ 浄土思想とは、善き行いを積むことで、死後天国に生まれ変わることを願う信仰を意味する。
- オ 以心伝心とは禅宗の教えから来たものであるが、言葉で表現しなくても大事なことが伝わる意味に用いられている。

問11 近現代日本のキリスト教に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- ア プロテスタントの各教派が日本で本格的な活動を始めたのは19世紀初頭以降のことである。
- イ 東京の神田にある有名な東京復活大聖堂(通称ニコライ堂)は、幕末にロシアからやって来たニコライにちなむ教会で、東方正教会に属する。
- ウ 日本人でカトリックの修道女になる人はいるが、プロテスタントの牧師になった女性はいない。
- エ 日本にあるキリスト教系の学校の数、カトリック系とプロテスタント系を合わせても仏教系の学校の数に及ばない。
- オ 日本には日本基督教団という組織があるが、ここにはプロテスタントの複数の教派が加わっている。

問12 キリスト教の信仰をもっていた日本の文学者についての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 遠藤周作はカトリックの信者であったが、『沈黙』では近世のカトリック神父やキリシタンの苦しみを描いている。
- イ 芥川龍之介はカトリックの信者であったが、『蜘蛛の糸』ではイエスを信じず地獄に落ちる苦しみを描いている。
- ウ 三浦綾子はプロテスタントの信者であったが、『塩狩峠』では自分の命を犠牲にして他人を助けた行為を描いている。
- エ 森鴎外はプロテスタントの信者であったが、『高瀬舟』では罪を悔いて回心したキリスト教徒を描いている。
- オ 夏目漱石は英国留学中に英国国教会の信者となったが、『こころ』では神を信じ切ることのできない人間の迷いを描いている。

問13 近代日本には数多くの新しい宗教教団が形成されたが、これに関して適切な説明を、次から1つ選びなさい。

- ア 黒住教は、19世紀前半に岡山県で興った神道系の教団で、神社の神職であった黒住宗忠が教祖である。
- イ 天理教は、江戸時代末期に中山みきという女性によって今の奈良県で創始された。
- ウ 創価学会は、明治期に戸田城聖により組織化された教派神道の1つで、宗教による国家の安定を強く主張する。
- エ 金光教は、浄土真宗の僧侶であった赤沢文治によって岡山県で創始された仏教系教団の1つである。
- オ 大本(教)は、第二次大戦後、出口なおという女性によって京都で創始された。

問14 日本で社会問題となった宗教団体に関して適切に記述してあるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日本ではカルトの概念は明確に決まてはいないが、マスメディアでは社会問題となったり違法行為を行ったりした比較的新しい教団に対して用いられることが多い。
- イ オウム真理教は神道系新宗教とされるが、キリスト教的な終末論や神による最後の審判の教えも説いていた。
- ウ アレフはオウム真理教の分派で、麻原彰晃の教えに反発して教団を離脱した人たちが結成したものである。
- エ 2015年に世界平和統一家庭連合と名称変更した統一教会は、もともと韓国で設立されたキリスト教系の新しい宗教団体だが、靈感商法問題や合同結婚式などにより日本社会で注目を集めた時期がある。
- オ 法の華三法行の教祖は、足裏鑑定によって病気を診断しており、数百億円の詐欺被害届が出されたことで逮捕されたが無罪となった。

問15 日本の習俗や儀礼についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 成人式や結婚式などで身につける晴れ着は、雨の日に着てはいけなるとされている。
- イ 節分の豆まきは神事であるので、仏教寺院では行わない。
- ウ 「どっこいしょ」という言葉は、山伏が山中の修行で唱えていた「六根清浄(ろっこんしょうじょう)」に由来するという説がある。
- エ 祝日には国旗を玄関先に掲げ、学校の運動会では校庭に万国旗を飾ることが定められているが、現状としては徹底されていない。
- オ 盆行事はしめやかに行われるものもあるが、夜通し盆踊りを楽しんだり、花火などを上げて先祖を送ったりするなど、賑やかなものもある。

問16 日本の葬式や墓のあり方についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日本では古来より火葬が一般的であり、古事記のなかでもイザナミの火葬の場面が描かれている。
- イ 現在では墓地に墓石を建てることは一般的だが、江戸時代までは貴族や武士しか建立してはならないことが定められていた。
- ウ 日本では、地域によって埋葬後一定期間を経た後に遺骨を取り出して洗い清める風習があるが、これは両墓制と呼ばれている。
- エ 近年では都市部への移住や少子高齢化によって、郷里の墓を維持するのが困難になり、「墓じまい」をする現象が現れてきている。
- オ 遺骨は決められた場所に埋葬することが法律で決められているが、散骨や樹木葬については許容範囲とされているので、それらを進めようとする団体もある。

問17 現代韓国の仏教に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 韓国の仏教宗派の中には妻帯を認めている宗派もある。
- イ 曹溪宗に属する寺院である海印寺が所蔵する高麗版大蔵経の版木は、世界遺産に登録されている。
- ウ 仏教は日本よりも早く朝鮮半島に伝えられたので、仏教は歴史的に重んじられ、今日でも各地に壮麗な寺院が存在する。
- エ 慶州の石窟庵の石仏は李王朝時代に建てられたもので、日本の東大寺大仏の手本となったといわれている。
- オ 韓国の仏教徒の数は戦後急速に増え、現在ではキリスト教徒の約2倍に達したといわれている。

問18 中国の宗教政策についての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 現在の中国では儒教、道教、仏教、カトリック、プロテスタントの五教を公認宗教としている。
- イ 中国ではイスラム教を信じることは認められており、とくに西域には多くのイスラム教徒がいる。
- ウ 中国は国外との友好関係・政治的関係に配慮して、外国人の宣教師にも特別に布教活動を認めている。
- エ 中国は現在バチカンとは友好関係を保っているため、ローマ教皇(法王)が任命した司教をそのまま認めている。
- オ 中国には公認されたキリスト教会の他に、非公認のまま活動している「地下教会」などと呼ばれるキリスト教などがあり、これらを信仰する人びとが一定数いる。

問19 中国と日本の民間伝承の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 雨をつかさどる神とされるのは、中国では雨師、日本では大国主命である。
- イ 太陽に住むとされるのは中国では三足鳥、日本では鶺鴒である。
- ウ 月に住むとされるのは中国では蝦蟇(がまがえる)と兎、日本では兎である。
- エ 北京にある天壇はかつて皇帝が冬至に太陽をまつたところである。
- オ 十二支に登場する動物のうち、日本の猪に当たるのは中国では熊である。

問20 中国の石窟についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア シルクロード上に位置する敦煌の莫高窟は4世紀に開かれた石窟であり、世界遺産に登録されている。
- イ 山西省にある雲崗石窟には露座の大仏が多いが、達磨太子が座禅を組んだ姿を刻んだ像がとくに人気がある。
- ウ 則天武後に似せて作られたと伝えられてきた盧舎那仏が有名な龍門石窟は、紀元前後に開かれた中国最古の石窟である。
- エ モンゴル人の王朝であった元の時代にイスラム教が優遇されたため、中国の石窟はほとんど破壊され、現在あるのは復元されたものが大半である。
- オ 甘粛省の敦煌にある莫高窟、山西省の大同にある雲崗石窟、及び河南省の洛陽にある龍門石窟は中国の三大石窟といわれている。

問21 ベトナムの宗教についての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア フランスの支配が長かったベトナムでは、宗教人口においてキリスト教が過半数を占め、ハノイやホーチミンにはカトリックの大聖堂がある。
- イ ベトナム南部にあるアンコールワットは、もとはヒンドゥー教寺院として建てられたが、現在は仏教寺院となっている。
- ウ ベトナムで興ったカオダイ教では、道教の玉皇上帝をカオダイとして尊崇し、総本山にはカオダイの目がその象徴として描かれている。
- エ ベトナム中部にあるミーソン遺跡はヒンドゥー教の遺跡であるが、ベトナム戦争当時のアメリカ軍の空爆によって大きく破壊された。
- オ ベトナムに広まっている仏教は歴史的に中国仏教の影響を強く受けたため、上座仏教である。

問22 東南アジアの宗教の歴史的展開の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 仏教が広まっている国々では、近年、仏教徒による社会事業が注目を浴びている。
- イ ヒンドゥー教は、インドネシアの一部の島々でみられたが、現在ではインドネシアはイスラム教徒だけになった。
- ウ ローマ・カトリックは、第二次世界大戦後のフィリピンなどアメリカ占領下の国々で伝道され普及した。
- エ イスラム教のハラール規定は、グローバル化の進行が顕著な東南アジアの国々において消失しつつある。
- オ 第二次世界大戦後、マラヤ連邦からマレーシアとシンガポールという2つの国ができたが、両国の宗教別の人口比率は大きく異なる。

問23 東南アジアの宗教の地理的分布の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ゴロアスター教の信者は、インドネシアや東ティモールなどの国々でよくみられる。
- イ 上座仏教の信者は、タイやミャンマー、カンボジアなどの国々によくみられる。
- ウ ヒンドゥー教の信者は、タイや東ティモールなどの国々でよくみられる。
- エ キリスト教の信者は、フィリピンやインドネシアなどの国々によくみられる。
- オ イスラム教の信者は、マレーシアやインドネシアなどの国々でよくみられる。

問24 インド及びその近隣の国々における宗教人口の概要の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア スリランカでは現在、仏教が主流で仏教徒が人口の過半数を占めている。
- イ バングラデシュでは現在、ジャイナ教が主流で人口の過半数を占めている。
- ウ インドでは現在、ヒンドゥー教が主流で人口の約8割を占めている。
- エ パキスタンでは現在、キリスト教が主流で人口の約8割を占めている。
- オ ネパールでは現在、イスラム教が主流で人口の約8割を占めている。

問25 インドの宗教の歴史的展開についての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア バラモン教は、インドの宗教としては珍しく輪廻の思想をもたなかったが、ヒンドゥー教では一転して輪廻が強調されることになった。
- イ ジャイナ教の僧侶は厳しい戒律を守るが、一般の信徒の場合にはとくに守るべき戒律は生じなかった。
- ウ 仏教は、古代にはインド全土に影響が広まったが、現在のインドでは仏教徒は人口の1%にも満たない。
- エ インドにはイスラム王朝ができたことがあるが、現在のインドではイスラム教徒は人口の2割に達しない。
- オ シク(シク)教は、複数の神々を信仰する多神教であるため、現代インドにおいてはヒンドゥー教と習合し、その一派になっている。

問26 ヒンドゥー教における女性の役割や立場についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ヒンドゥー教では、神々はすべて男性であると考えられており、女神は存在しない。
- イ ヒンドゥー社会では、夫を亡くした女性が焼身自殺するサティーと呼ばれる慣行があったが、現在でもすっかりなくなったわけではない。
- ウ サリーと呼ばれる衣装は女性の礼拝用正装であり、日常的に身につけることは望ましくないと考えられている。
- エ 女性は不浄な存在とみなされ一切祭りに関わることが許されないため、祭礼用の料理は男性が調理しなければならない。
- オ 一般的にバラモン僧になることができるのは男性のみであると考えられている。

問27 キリスト教の世界的展開についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 初期キリスト教の中心地のひとつであったアレクサンドリアを經由して、エチオピアにはすでに4世紀にキリスト教が伝わり、現在に至っている。
- イ 現在のポーランドやルーマニアなどの東欧地域は、コンスタンティノープルからキリスト教が伝わってきたため、正教会が支配的である。
- ウ アイルランドがキリスト教化される時期は遅かったため、カトリックよりもプロテスタントが主流を占めるようになった。
- エ キリスト教が南北アメリカに伝えられたのは、ヨーロッパで航海術が発達して以降のことである。
- オ アッシリア教会(ネストリウス派)はヨーロッパでは広がらず、現在の中心地はイラクにある。

問28 聖母マリア出現伝説のあるキリスト教の巡礼地についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「褐色の肌の聖母」と呼ばれるグアダルupesの聖母は、ペルーを中心に崇敬されている。
- イ 現在教皇庁が公式に認めている聖母の出現の地は、アフリカにも存在する。
- ウ ルルドは、中世に一人の修道士に聖母が出現し、そこで湧出した泉の水によって奇跡的治癒が起きたと伝えられている。
- エ ファティマでは、3人の子供に聖母が出現し、メッセージを与えたとされている。
- オ サンティアゴ・デ・コンポステーラに出現した聖母は、スペインの守護聖人とされる。

問29 ユネスコの世界遺産(文化遺産)に指定されているキリスト教関連施設の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア フランスのモン・サン=ミッシェル修道院は、監獄や要塞として使われていたこともあり、地中海の小島にある。
- イ イギリスのウェストミンスター寺院は、20世紀初頭に完成したローマ・カトリックの教会堂である。
- ウ ドイツを代表する教会堂であるケルン大聖堂は、ルターの宗教改革を記念して建造された。
- エ パリのノートルダム大聖堂は、ヴィクトル・ユーゴーの小説『ノートルダムのせむし男』の舞台となっている。
- オ アトス山は複数の修道院があるギリシア正教の最も重要な聖地のひとつであり、現在でも女人禁制となっている。

問30 日本で学んでいる外国人留学生が、自国のキリスト教について述べているが、正確な内容になっているものを、次から2つ選びなさい。

- ア インド出身の留学生が、「多くの国のキリスト教は、19世紀に西洋の宣教師が初めて伝えたものなんだ」と述べた。
- イ 韓国人の学生が、「韓国のキリスト教はほとんどカトリックで、私もカトリックの教会に通っている」と述べた。
- ウ アメリカ合衆国から来た留学生が、「わたしの国では、プロテスタントの信者がカトリックの信者の倍くらいいるよ」と述べた。
- エ ブラジルから来た留学生が、「ブラジルでは今世紀に入って、プロテスタント福音派の活動が急増しているようだ」と述べた。
- オ ケニアからの留学生が、「ケニアなど東アフリカにはキリスト教徒がいるけど、キリスト教徒を見かけるようになったのは第二次大戦後のことだと思うよ」と述べた。

問31 キリスト教の祝祭のいわれについて、キリスト教徒ではない学生たちが語り合っている。適切に述べているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「クリスマスというのは、イエス・キリストの誕生を祝う日だけど、最初から12月25日に決まっていたわけではないみたいだよ。」
- イ 「最近ではハロウィンがはやっているけど、あれは北米にやってきたプロテスタントの人たちが、豊作の喜びを表現するために始まった祭みたいだよ。」
- ウ 復活祭はイエス・キリストの復活を祝う日だけど、使っている暦が違うのでカトリックと東方正教会で日にちがずれるらしいよ。」
- エ 「クリスマス・ツリーの習慣は、キリスト教がローマに伝わってすぐ始まったらしいよ。」
- オ 「カーニバルというとブラジルのカーニバルを連想するけど、謝肉祭と訳されているのは聖書にある最後の晩餐に由来するかららしいよ。」

問32 コーラン(クルアーン)に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア コーランは、ムハンマドが神アッラーから啓示を受けて、彼自身が現在の形式に書き留めたものである。
- イ コーランは神の啓示が記されているとされるので、イスラム教徒にとってその内容を否定することは考えられない。
- ウ コーランには宗教的な戒律のみが記されており、相続に関する法的規範といった世俗的なことがらについては記されていない。
- エ コーランには、終末における最後の審判や、天国と地獄がどのようなものか、その情景が詳しく描かれている。
- オ コーランには、イエス・キリストが預言者の一人として登場するが、その母親マリアについてはまったく触れていない。

問33 近代以後のイスラム世界についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア イスラム国(IS)は20世紀初めに北アフリカで設立された団体で、偶像崇拝の禁止を徹底しようとしている。
- イ ホメイニによるイラン・イスラーム革命以前のイランは、親米国家であり、テヘラン大学で女子学生がミニスカートを着用する光景も見られた。
- ウ トルコ共和国は建国以来一貫して政教一致の原則を守っており、国内のすべてのモスクは国家によって管理されている。
- エ 20世紀になって興ったスーフィズムは、主にエリート層によって受け入れられた。
- オ 女性の活動への制約が厳しいサウジアラビアであるが、近年地方議会で女性の政治家が誕生した。

問34 イスラム教の戒律の一つである断食についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 断食は老人や幼い子どもも必ず行わなければならない。
- イ 断食期間中は日の出から日没まで一切の食べ物を口に通してならないが、水だけは飲むことを許されている。
- ウ 断食はイスラム教徒がほとんどいないような国に移り住んだ場合は行わなくてもいい。
- エ ラマダンは断食が行われる月のことであり、イスラム暦で第9月になる。
- オ イスラム暦は太陰暦であるので、断食の行われる月の季節は少しずつずれていき、真夏の場合もある。

問35 イスラム教の巡礼(ハッジ)についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ハッジは現在のサウジアラビアにあるメッカ(マッカ)の神殿への巡礼であり、第12月に行われる。
- イ ハッジは現在はスンニ派だけが行うものとなっており、シーア派は行わない。
- ウ ハッジは男性のイスラム教徒にだけ許されており、女性のイスラム教徒はハッジを行わない。
- エ 日本人のイスラム教徒が初めてハッジを行なったのは、石油ショック以後の1980年代のことである。
- オ 日本ではハッジは一般にイスラム教の巡礼を指すが、巡礼を行なった人への尊称も、綴りは少し違うが日本語ではやはりハッジと表記される。

問36 ユダヤ教の戒律についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日本の寿司は魚介類が用いられているので、とくに戒律上問題となるようなことはない。
- イ 牛肉を牛乳で煮込んで食べることや、チーズバーガーを食べることは戒律に反するとされる。
- ウ 食べていけない動物については、ヘブライ語聖書(旧約聖書)のレビ記などに記されている。
- エ 安息日には労働をしてはいけないことになっているので、日曜日は必ず休むことになっている。
- オ 安息日には徒歩以外の手段で移動してはならないとされるが、近年は自転車での移動なら認められるようになった。

問37 現在のユダヤ人やユダヤ教に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア かつてロシアには多くのユダヤ人が住んでいたが、20世紀前半にほとんどのユダヤ人が追放され、現在はほとんど住んでいない。
- イ 中東ではユダヤ人はアラブ諸国からは排斥されているので、イスラエルにしか住んでいない。
- ウ アメリカ合衆国にはイスラエル以外でもっとも多くのユダヤ人が住んでいるが、中でもユダヤ人の住む割合の高い都市がニューヨーク市である。
- エ 日本人でイスラム教徒になった人はいるが、ユダヤ教徒になった人はまだいない。
- オ 日本にもシナゴグと呼ばれるユダヤ教の会堂がある。

問38 現在のアフリカの宗教分布や宗教人口に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア エチオピアには正教会などがあるが、大半はイスラム教徒で、キリスト教人口は1割にも満たない。
- イ サハラ砂漠以北はイスラム教徒が人口の大半を占める国がほとんどである。
- ウ 西アフリカのナイジェリアは、北部にはイスラム教が多く、南部にはキリスト教徒が多い。
- エ ケニアやタンザニアなどのアフリカ東海岸の国々にはイスラム教徒はほとんどいない。
- オ アフリカ中部から南部にかけては、南アフリカ連邦を除いてキリスト教の信者はほとんどみられない。

問39 19世紀には世界に新しい教団が形成されている。それらについての適切な記述を、次から2つ選びなさい。

- ア 19世紀に英国で形成された救世軍は、社会福祉活動に力を入れており、日本では社会鍋の運動で知られている。
- イ 19世紀にフランスで形成されたモルモン教は、正式には末日聖徒イエス・キリスト教会といい、近く終末が訪れるということを強調している。
- ウ 19世紀半ばにベトナムで形成されたカオダイ教は、上座仏教の改革運動として興ったもので、社会活動する僧侶が多い。
- エ 19世紀に米国で形成されたエホバの証人は、ものみの塔とも呼ばれるが、兵役や輸血を拒否することで知られている。
- オ 19世紀にアメリカで形成されたキリスト教科学(クリスチャン・サイエンス)は、ユタ州のソルトレークに本部があり禁酒禁煙で知られている。

問40 国際会議のあとに開かれるパーティに関する指示として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「この会議は東南アジアの僧侶たちを招いたものらしいから、アルコール類を出しましょう。」
- イ 「この会議にはインドからの参加者が多いから、ビーフステーキを出すのはやめておきます。」
- ウ 「この会議にはフランスやイタリアのカトリック圏の学者が多いから、ビールは避けてワインだけにします。」
- エ 「この会議にはエジプトやイスラエルからの人の参加が多いので、豚を使った料理はやめておきましょう。」
- オ 「この会議には東アジアの大乗仏教の僧侶の人が多らしい。酒類は多めに出します。」



問41 それぞれの宗教では独特の衣装その他を身につけることがあるが、それらに関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ヒンドゥー教の司祭は全身色鮮やかな衣を身につけているので、外見ですぐ分かる。
- イ カトリック教会でミサが行われるときは、男女ともヴェールをかぶることになっている。
- ウ インドで髪にターバンを巻いている男性をみかけたら、シク教徒と考えていい。
- エ イスラム教徒の女性が髪を隠すためにかぶるものは、一般にヒジャーブ(ヘジャブ)と呼ばれる。
- オ 南方仏教の僧侶が托鉢に出るときには、左肩を出して袈裟を着るのがきまりになっている。

問42 世界の各宗教にみられる世界観や人間観の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア インド宗教には輪廻という考えがあるが、これは人間が死んだらまた必ず人間として生まれ変わるというものである。
- イ キリスト教においては、地獄に落ちた者も、子孫によって教会で熱心に供養してもらえば、天国に行けるようになると考えられている。
- ウ 中国では、仙人は不老不死を達成した人とされてきたが、男性しかないと考えられている。
- エ イスラム教では預言者という存在を認めており、イエス・キリストも預言者の1人とされている。
- オ ジャイナ教の戒律の一つは無所有であるので、これを厳格に守り全裸で生活する僧がいる。

問43 宗教が関係した紛争に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 北アイルランド紛争は、カトリック系の住民が多い地域にイスラム教の影響が拡大したことから起こった。
- イ インドのヒンドゥー教とイスラム教の近年の対立の例として、1990年代のインド北部の都市で由緒あるモスクがヒンドゥー至上主義者に破壊された事件が有名である。
- ウ バーミヤンの仏像を破壊したタリバーンはもともと学生、神学生の組織であり、多くは政治・軍事活動には関心がなく、もっぱら研究活動に従事している。
- エ 1980年代から2000年代まで続いたスリランカの内戦には、仏教徒とヒンドゥー教徒との対立が深く関係している。
- オ シオニズムは、キリスト教徒が聖地エルサレムを奪還しようとした運動であり、このため中東のイスラム勢力と米国の緊張関係が生じるようになった。

問44 宗教暦あるいは宗教習俗に関する暦についての記述のうち適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ユダヤ教が用いている暦は純粋な太陰暦であるので、新年の祝いをする日は毎年ずれていく。
- イ インドやネパールなどで行われるホーリー祭は、新年を祝うもので、ヒンドゥー教寺院の前に多くの信者が集まって静かに祈ることで知られる。
- ウ イスラム教ではラマダーン明けにイード・アル=フィトルという盛大な祭りが行われるが、これは秋の10月上旬になされる。
- エ 韓国、中国、ベトナムなどでは、新年の祭りは今でも旧暦で行われる。
- オ 日本の仏教では12月8日を成道会としているが、これはブッダが悟りを開いたことを祝う日である。

問45 宗教の教典(聖典、経典)やそれに類する書について適切に記述してあるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「法華経」や「阿弥陀経」などは大乘経典と呼ばれるが、これらはブッダの教えを直接聞いた人たちが編纂したものではない。
- イ 儒教の経典である四書五経のうち、五経はいずれも孔子の弟子たちによって編まれたものである。
- ウ 道教の経典は道蔵と呼ばれるが、これは仏教の大蔵経にならって編纂されたものである。
- エ 「ヨハネの黙示録」は旧約聖書の最後におかれているが、これはイエス・キリストの出現を予言した書である。
- オ インドの古代宗教の聖典類はヴェーダと呼ばれるが、それらはインダス文明の時代に成立したものである。

問46 現代宗教と生命倫理に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 1960年代の第二バチカン公会議以来、カトリックは人工妊娠中絶を全面的に認めてきた。
- イ 日本の仏教教団は総じて、基本的に人工妊娠中絶には反対しているが、やむを得ない状況については理解を示している。
- ウ ユダヤ教ではクローン人間を作ることは、創造神を認める考えとは矛盾しないと考える。
- エ 米国の原理主義的なキリスト教徒の間では、妊娠中絶問題に関して、女性の意思を第一に尊重する立場(プロチョイス)より、胎児の生命を第一に尊重する立場(プロライフ)を支持する傾向が非常に強い。
- オ 日本には水子供養があり、どの宗教団体も総じて人口妊娠中絶を積極的に推奨する立場を表明している。

問47 宗教を題材にした美術展もしくは写真展を開きたいと考えている人から相談に乗ってくれと言われた。実現の可能性があるとと言えるものを、次から2つ選びなさい。

- ア イスラム教を理解するため、ムハンマドの肖像画を集めた美術展を開催したい。
- イ 神道を理解するため、近代にできた神社の参詣曼陀羅を集めた美術展を開催したい。
- ウ 上座仏教を理解するため、東南アジアに現存する仏像や仏塔の写真を集めて写真展を開催したい。
- エ ヒンドゥー教を理解するため、ヴィシュヌ、シヴァ神などの神々を描いた絵を集めた美術展を開催したい。
- オ ユダヤ教を理解するため、ヘブライ語聖書(旧約聖書)に登場する神々を描いた絵を集めて美術展を開催したい。

問48 現代における宗教とメディアについての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 韓国では、宗教団体がラジオ、テレビといった公共の電波を利用することは厳しく禁じられている。
- イ 米国では、自前のテレビ局を持つキリスト教の団体がある。
- ウ 布教手段としてのインターネットは、米国よりも日本において早くから活用されている。
- エ ヨーロッパ諸国では宗教団体の出版する書籍は信者のためのものという考えから、一般書店では売られていない。
- オ 中東にあるアルジャジーラという放送局は、アラビア語で世界に発信し、イスラム教関係のニュースも多く含まれている。

問49 政治と宗教の関係についての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 現在フランスには、公立学校では宗教を誇示するような宗教的な標章を着用してはならないとする法律があるが、これはライシテと呼ばれる原則に基づいたものである。
- イ 北欧のノルウェー、スウェーデン、フィンランドではルター派(ルーテル教会)が国教となっているために、キリスト教以外の宗教が活動することはできない。
- ウ 中国では公認された宗教は活動できるが、政治的な活動は一切禁止されている。
- エ 日本国憲法では政教分離が原則であり、神職、僧侶、神父、牧師などは、国立大学の教員にはなれない。
- オ 米国ではキリスト教が国教であり、大統領の就任式では聖書に手を置いて宣誓する決まりになっている。

問50 さまざまな宗教研究者がこれまでにやってきた宗教の定義を正確に紹介した記述を、次から2つ選びなさい。

- ア E.B.タイラーは「霊的存在への信仰」という要素が、あらゆる文化にあてはまる宗教の最小限の定義であると主張した。
- イ J.G.フレーザーは一神教を重要視する立場から、唯一の神的存在との交わりこそが宗教であると論じた。
- ウ マックス・ミュラーは世界の神話を比較研究し、剣や玉などに特別な霊力を認めることが宗教の本質であると述べた。
- エ E.デュルケムは聖俗の観念、儀礼、教会の3つの要素から宗教を定義することが適切であると述べた。
- オ R.オットーは、人間が究極的関心をもって何かに関わることが宗教であると定義づけた。